

3年越しの『あじさいカップ』開催

神奈川県通信員 露木祐二

神奈川県開成町主催のあじさい祭の時期に合わせて、開催してきた『あじさいカップ』を3年越しに6月11日に開成水辺スポーツ公園パークゴルフ場で開催しました。

紫陽花は雨が大好き、3年前の25回大会は、大会途中で大雨になり大抽選会に変更その後26、27回は、コロナ禍で中止。

今回第28回は、県内協会員160人に絞込感染対策を万全にしたうえで実施致しました。前日も雨、大会関係の片付け終了直後から雨でしたが結果は、大会は雨無しで出来ました。

今年のねんりんピック神奈川2022の会場でもある開成水辺スポーツ公園PG場のコース難易度向上を目標に掲げ、黒田指導普及部長と最近特にコース管理の状態が良くなってきたと評判の湘南造園のコース管理者で検討を重ねています。常設27Hのカップ位置の検討、仮設富士見コース9Hは、OBゾーンを追加、コース内に植栽ポットを20個追加しました。

このことをあらかじめ参加者にお伝えしたので大会参加者全員からやってやるぞと熱気が伝わる雰囲気の中4コース一斉スタート

大会運営全体は、久しぶりの大会でしたがプレーも人数制限した事からスムーズに流れました。結果は、コロナ禍でも練習を重ねてきた方々が上位に入り

やはり普段の練習は、嘘をつかない！

男女優勝から上位入賞者は、普段から熱心に研究しながらプレーしている方々、特に、男女共に優勝者は中井町PG協会所属で熱心さが格別です。

毎朝ストレッチ、走り込みを数十年続け、パークを10数年前に初めてから間も無しにあじさいカップでも優勝しその後、毎日打ち込みを欠かさず丁度10年後に2度目の優勝を80才を越えて手にすることが出来たと達人、高橋次男選手は、語ってくれました。

女子優勝の坂井きよ子さんも若い頃から時間さえ有ればご主人と山登りを趣味として鍛え上げた身体を武器に、パークゴルフを始めてからは時間を作って熱心に取組んで来た結果最近、多くの大会で上位に顔を出すようになりました。

今回は、強豪中里さんとのプレーオフを制し優勝したので格別でしょう。

それぞれに思い出を刻み込み、今後も皆で楽しくプレーすることを誓って終了しました。



男子： 優勝 高橋 次男 (中央)
2位 田辺 康雄 (左)
3位 田辺 誠治 (右)

女子： 優勝 坂井 きよ子 (中央)
2位 中里 美智恵 (左)
3位 真壁 和美 (右)